

Q.お互いの印象



鈴木:お客様も安心される雰囲気。ぜひ恵那にも応援に来てほしいです。



小寺:一筋で続けてこられたことに敬意しかありません。丁寧にやわらかく、お客様にもスタッフにも安心感のある方だと思いました。



Q.忘れられないエピソード



鈴木:新規のお客様宅で、排水モーター付近のストーブの熱が原因となり、室内を濡らしてしまったことがあります。あれ以来、ヒーター恐怖症です…。



小寺:独り立ち初日に、給湯作業で水漏れを起こしてしまって…。所長が口酸っぱく言ってくれていたマニュアルの大切さを痛感しました。

Q.入社時の会社への印象



鈴木:当時は今ほど研修が整っておらず、現場で先輩の背中を見て学ぶ時代。自分なりにメモを作って必死にくらいしていました。



小寺:強く感じたのは、研修制度の手厚さです。安心して学べる環境がありました。研修時間外にもたくさん質問しましたが、皆さん真摯に対応してくださり、本当に恵まれています。優しいだけでなく、成長できる職場です。

Q.仕事で大切にしていること



鈴木:まず自分が楽しく働くこと。そして周りの職員も楽しく働けること。それがお客様にも伝わっていると思います。



小寺:流れ作業にしないことです。お客様にとっては、待ち望んでいた大切な1回。急なお別れもある仕事だからこそ、一回一回の質を高め、しっかり向き合いたいです。

名古屋支店

VETERAN × ROOKIE

ベテラン×キー対談!

50周年を機に、「100年続く企業であってほしい」という願いから始まった本連載。これまでの継承と未来への成長を、かたちにする企画として、今回は広島支店からバトンを受け、名古屋支店へ。



Q.未来へ受け継ぐ想い



鈴木:この仕事は一人ではできません。3人で行う仕事だからこそ、思いやりが大切。そして、すべてに感謝すること。瞬間瞬間を大切にしてほしいです。やりがいのある仕事であり、関わってくださったすべての方との出会いに恵まれたからこそ、23年続けてこられました。



小寺:研修やマニュアルがあり、介護の仕事に興味がある方は安心して始められます。特に力自慢の男性、そして誰かのためにになりたいという優しい心を持った方におすすしたい仕事です。思いやりは春日井事業所のテーマです!

鈴木:恵那事業所も一緒! (笑)

小寺:次のバトンは静岡支店へ。理由は富士山に登ってみたいから。ダンベルを持って登ります!



お二人とも、貴重なお話をありがとうございました!
名古屋支店の明るさと、確かな継承の想いを乗せて、バトンは静岡へ。
9月号をお楽しみに!



ルーキー社員 小寺 由馬さん(入社1年)

春日井事業所所属の1年目で、友人からの紹介で入社。前職はデイサービスで、長時間勤務に悩んでいたそうです。「すごくホワイトな会社だよ」と何度も聞いていて、いつの間にか応募していました。実際に入って、本当にその通りでした!趣味は筋トレ。12年ほど週2回ジムに通い、1回4時間鍛える頼もしいルーキー。



ベテラン社員 鈴木所長(入社23年)

恵那事業所の所長。19歳の時アルバイトで入社し、今年で23年目。産休・育休を2度取得しながら現場に戻り、現在は所長として事業所を支えている。「当時、今の長谷川支店長が所長で、一緒に現場を回っていました。足先まで丁寧に洗っていた姿が印象に残っています」